

0/0

Derwent Class: A96; D21

International Patent Class (Additional): A61K-007/00

?S PN=JP 63088120

S5                      1    PN=JP 63088120

?T 5/7/1

5/7/1

DIALOG(R)File 352:DERWENT WPI

(c) 2000 Derwent Info Ltd. All rts. reserv.

007445233

WPI Acc No: 88-079167/198812

Medicated skin compsn. - contg. methyl polyvinyl ether-maleic acid  
copolymer, isopropanol, citric acid ester plasticiser and  
trichloro-hydroxydiphenyl ether

Patent Assignee: PFIZER INC (PFIZ ); SMITH & NEPHEW UNIT (SMIN )

Inventor: SCHEPS M H

Number of Countries: 020    Number of Patents: 009

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Main IPC	Week
EP 260859	A	19880323	EP 87307907	A	19870908		198812 B
AU 8778664	A	19880324					198820
NO 8703923	A	19880411					198820
JP 63088120	A	19880419	JP 87234736	A	19870918		198821
DK 8704895	A	19880320					198825
ZA 8707030	A	19890426	ZA 877030	A	19870918		198922
US 4942029	A	19900717	US 89323625	A	19890314		199032
CA 1305426	C	19920721	CA 547181	A	19870917	A61L-025/00	199235
JP 92076967	B	19921207	JP 87234736	A	19870918	A61K-031/085	199301

Priority Applications (No Type Date): US 86909141 A 19860919; US 89323625 A 19890314

Cited Patents: 1. Jnl. Ref; AU 527826; EP 48556; FR 2397186

Patent Details:

Patent	Kind	Lan	Pg	Filing Notes	Application	Patent
EP 260859	A	E	5			

Designated States (Regional): AT BE CH DE ES FR GB GR IT LI LU NL SE  
JP 92076967 B                      3 Based on                      JP 63088120

Abstract (Basic): EP 260859 A

A medicated skin compsomprises a mixt. of a film-forming amt. of a copolymer (I) of methyl vinyl ether and maleic acid, isopropyl alcohol solvent (II), a plasticising amt. of a citric acid ester plasticiser (III) and an antimicrobially effective amt. of 2, 4, 4'-trichloro- 2'-hydroxydiphenyl ether (IV).

Pref. (III) is acetyl tributyl citrate and is present in an amt. of 0.1-3 wt.%. Pref. the amt. of (I) is 10-20 wt.%, the amt. of (II) is 80-90 wt.% and the amt. of (IV) is 0.1-2 wt.%.

USE - The compsplied to the skin to form an antimicrobial barrier on the skin.

0/0

Abstract (Equivalent): US 4942029 A

Medicated skin compsn. useful for application to human skin to form an antimicrobial barrier on the skin comprises a film forming amt. of a copolymer of methylvinylether and maleic acid, citric acid ester plasticiser, an antimicrobially effective amt. of 2,4,4'-trichloro-2'-hydroxydiphenyl ether (I) and an alcohol solvent. Compsn. pref. contains 10-20 wt.% based on the total compsn. of copolymer whin the form of its 1-6C alkyl ester pref. butyl ester, about 80 to about 90 wt.% alcohol solvent isopropyl alcohol, 0.1-3 wt.% of plasticiser pref. acetyl tributyl citrate and 0.1-2 wt.% (I) all based in the total compsn. USE - Compsn. is used for forming an antimicrobial barrier on skin.

(3pp)

Derwent Class: A96; D22; E14; E17; P34

International Patent Class (Main): A61K-031/085; A61L-025/00

International Patent Class (Additional): A61K-007/40; A61K-009/70;

A61K-031/08; A61L-015/44; C07C-043/29

?S PN=JP 8319213

S6

1 PN=JP 8319213

?T 6/7/1

6/7/1

DIALOG(R)File 352:DERWENT WPI

(c) 2000 Derwent Info Ltd. All rts. reserv.

011095137

WPI Acc No: 97-073062/199707

Aesthetic and medical adhesive pack sheets contg. e.g. skin nutrients, steroid(s) and antiviral agents - comprises support layer, separable layer, adhesive layer, base, polyhydric alcohol, polyvalent metal salt, stabiliser and polyacrylacid

Patent Assignee: TAIHEIYO KAGAKU KK (TAIH-N)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat	No	Kind	Date	Main IPC	Week
JP 8319213	A	19961203	JP 95123297	A	19950523	A61K-007/00		199707 B

Priority Applications (No Type Date): JP 95123297 A 19950523

Patent Details:

Patent	Kind	Lan	Pg	Filing Notes	Application	Patent
JP 8319213	A		8			

Abstract (Basic): JP 8319213 A

Aesthetic and medical adhesive pack sheets comprises a support layer, a separable layer, and at least one adhesive layer made from an effective ingredient, an adhesive base, a polyhydric alcohol and a polyvalent metal salt, opt. further contg. a stabiliser, a filler and a water soluble or swelling polymer, in which the adhesive layer is composed of 5-20 wt.% of methylvinyl-maleic acid monoalkyl ester copolymer and/or methylvinyl ether-maleic anhydride copolymer, 2-30 wt.% of a polyacrylic acid and/or its salt.

(1) The molecular wt. of 1,000-50,000,000 for polyacrylic acid or

FILED 9/29/00

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

昭63-83120

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup> A 61 K 31/085 9/70  
 // C 07 C 43/295 識別記号 ADA 庁内整理番号 7330-4C Y-6742-4C  
 ⑭ 公開 昭和63年(1988)4月19日  
 審査請求 未請求 発明の数 2 (全3頁)

⑮ 発明の名称 医薬含有皮膚用製剤

⑯ 特 願 昭62-234736

⑰ 出 願 昭62(1987)9月18日

優先権主張 ⑱ 1986年9月19日 ⑲ 米国(US) ⑳ 909141

㉑ 発 明 者 ミルトン・ハロルド・ シェツプス アメリカ合衆国フロリダ州ラルゴ, ハンモック・ドライブ 11203  
 ㉒ 出 願 人 ファイザー・インコーポレーテッド アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク市イースト・フォーティセカンド・ストリート 235  
 ㉓ 代 理 人 弁理士 湯浅 恭三 外4名

## 明 細 書

## 1. [発明の名称]

医薬含有皮膚用製剤

## 2. [特許請求の範囲]

(1) 膜形成量のメチルビニルエーテルとマレイン酸との共重合体、イソプロピルアルコール溶液、可塑量のクエン酸エステル可塑剤および抗菌生物有効量の2,4,4'-トリクロル-2'-ヒドロキシジフェニルエーテルの混合物を特徴とする医薬含有皮膚用組成物。

(2) 可塑剤がクエン酸アセチルトリブチルである特許請求の範囲第1項の組成物。

(3) 重合体が組成物全量の約10~20重量%の量存在する特許請求の範囲第1項または第2項の組成物。

(4) イソプロピルアルコール溶液が組成物全量の約80~90重量%存在する特許請求の範囲第1項ないし第3項のいずれかの組成物。

(5) 可塑剤が組成物全量の約0.1~3重量%存在する特許請求の範囲第1ないし4項のいずれ

かの組成物。

(6) 2,4,4'-トリクロル-2'-ヒドロキシジフェニルエーテルが組成物全量の0.1~2重量%存在する特許請求の範囲第1~5項のいずれかの組成物。

(7) 約85.3%のイソプロピルアルコール、約0.4%のクエン酸アセチルトリブチル、約14%のメチルビニルエーテルとマレイン酸との共重合体および約0.3%の2,4,4'-トリクロル-2'-ヒドロキシジフェニルエーテルの混合物を特徴とする特許請求の範囲第1項の医薬含有皮膚用組成物。

(8) 皮膚の上に、膜形成量のメチルビニルエーテルとマレイン酸との共重合体、イソプロピルアルコール溶液、可塑量のクエン酸エステル可塑剤および抗菌生物有効量の2,4,4'-トリクロル-2'-ヒドロキシジフェニルエーテルからなる液体組成物を塗布することを特徴とする皮膚の上に抗菌生物バリアーを形成する方法。

(9) 可塑剤がクエン酸アセチルトリブチルで

特開昭63-88120(2)

ある特許請求の範囲第8項の方法。

(10) 組成物がその全重量にもとづいて、約10～20重量%の共重合体、約80～90重量%のイソプロピルアルコール溶媒、0.1～3重量%の可塑剤および0.1～2重量%の2,4,4'-トリクロル-2'-ヒドロキシジフェニルエーテルからなる特許請求の範囲第8または9項の方法。

### 3. (発明の詳細な説明)

本発明は医薬を添加した皮膚用組成物および該組成物を皮膚に塗布することにより抗微生物バリアーを皮膚の上に形成する方法に関する。

医薬を添加した皮膚用組成物は公知であって現在市場に出回っている。現在市販されている1つの製品は殺菌剤としてクロルキシレノールを含むスウィーン・プレブ(Sween Prep)(商標名)である。そのような市販品ではいく分の抗微生物活性は達成されるが、活性の持続が限られる。

本発明による拡大された抗微生物活性を有する医薬添加皮膚組成物は、膜形成量のメチルビニルエーテルとメタクリル酸の共重合体、イソプロピ

ルアルコール可塑剤は一般に、組成物全量の約0.1～3重量%の可塑量で存在する。適当なクエン酸エステル可塑剤の例は、各アルキル基が炭素数1～6のクエン酸トリアルキルエステルである。好適なクエン酸エステルはクエン酸アセチルトリブチルであってシトロフレックス(Citroflex)<sup>(R)</sup>A-4として市販されている。

抗微生物化合物2,4,4'-トリクロル-2'-ヒドロキシジフェニルエーテル(トリクロサン(Triclosan))は皮膚用組成物の抗微生物活性に有効な量、一般に組成物全体の0.1～2重量%の量で存在する。

本発明の皮膚用組成物は、医薬添加皮膚用組成物の製造における標準的方法によって各成分を徹底的に混合することによって製造される。タンク、ホモジナイザー、および皮膚組成物の各成分を接触させる他の装置は一般に熱洗浄液で洗い、すすぐ、塩素溶液のような殺菌剤で消毒し、使用前にもう一度すすぐ。

皮膚用組成物はブラッシュューオン液、エアゾー

ルアルコール溶媒、可塑化量のクエン酸エステル可塑剤および抗微生物有効量の2,4,4'-トリクロル-2'-ヒドロキシジフェニルエーテルからなる。

上記組成物を皮膚に塗布して皮膚の上に抗微生物バリアーを形成する。

メチルビニルエーテルとマレイン酸の膜形成共重合体は、該組成物中に皮膚に塗布したとき皮膚上に膜を形成するに十分な量存在する。そのような量は一般に組成物全体の約10～20重量%の範囲である。該共重合体は通常、そのC-C-アルキルエステル、たとえばブチルエステルの形で存在する。有用な製品はガントレッツ(Gantrez<sup>(R)</sup>) ES-435(GAF社)であって、ポリ(メチルビニルエーテルとマレイン酸)のブチルモノエステルである。

このイソプロピルアルコールはこの組成物の他の成分を溶解するに十分な量存在する。一般に、このアルコール溶媒は組成物全体の約80～90重量%の範囲の量で存在するであろう。

ルスブレイ、医薬添加皮膚清拭剤または消毒剤のような別の形にすることもできる。

ブラッシュューオン液は一般に2,4,4'-トリクロル-2'-ヒドロキシジフェニルエーテルをゆっくりとイソプロピルアルコール溶媒に添加し、エーテルが該溶媒中に溶解するまで徹底的に混合することによって製造される。クエン酸エステル可塑剤およびメチルビニルエーテルとマレイン酸との共重合体を次いで添加し、溶解し、均一な溶液が形成するまで混合する。

エアゾールスブレイは一般に、本発明の医薬添加皮膚用組成物を、炭化水素、たとえばプロパンまたはブタンおよび非炭化水素のような従来の噴射剤と混合することによって製造される。普通、等重量の医薬添加皮膚用組成物と噴射剤とを使用する。

医薬添加皮膚清拭剤は、紙片をブラッシュューオン液としての用途のために記載されているような均一溶液に含浸させることによって製造できる。

医薬添加皮膚清拭剤は使用前に非菌生にならない

ように気密封入される。この包装材料は、紙層、ポリプロピレン層および熱可塑性重合体であるサーリン(Surlyn)<sup>(R)</sup>の層からなる3枚重ねの箔状母板物である。

下記例は本発明を詳細に説明する。

#### 実施例 1

下記成分を下記重量%で混合した：

##### 医薬添加皮膚用製剤

	(重量%)
クエン酸アセチルトリブチル	0.42
トリクロサン	0.25
ガントレッツ ES-435	14.00
イソプロピルアルコール	85.33

イソプロピルアルコールを、あらかじめ消毒しておいたタービン攪拌装置付ステンレススチール製の容器に加えた。トリクロサンをゆっくり加えて完全に溶解するまで混合した。このクエン酸アセチルトリブチルおよびガントレッツ ES-435を加え完全に溶解し均一な溶液が得られるまで徹底的に混合した。

#### 実施例 2

##### エアゾール

下記成分を下記重量%で混合した：

(重量%)

医薬添加皮膚用製剤 (イソプロピルアルコール以外 実施例 1 のものと同一)	24.0
イソプロピルアルコール(99%)	26.0
プロペラント(Propellant) A-46(1)	50.0

(1) 21℃(70°F)で11.27kg(46ポンド)の圧力下のプロパンとブタンとの混合物

医薬添加皮膚用製剤とイソプロピルアルコールを高速ミキサーで15分間混合した。混合物をエアゾール充填機でエアゾール缶に充填した。噴射剤を充填機で各缶に添加した。各缶には4<sup>3</sup>/<sub>10</sub>オンスの重さの製品が含まれ、そのうち2<sup>3</sup>/<sub>10</sub>オンスは医薬添加皮膚用組成物で、2<sup>3</sup>/<sub>10</sub>オンスは噴射剤であった。

代理人 弁理士

湯 渡 泰

(外 4)

